平成26 年度(25 年度実施分) 事務事業目的評価表 様式1-1 記入日 平成 26 年 10 月 30 日 事務事業名 No. 690139 給食センター維持管理事業 主管課名 学校教育課 政策 社会と次代を担う自立した人材の育成 この事務事業 施策 豊かな心と個性が輝くまち の位置 課長名 久野 俊人 基本事業 教育内容・活動の充実 事 業(1)事業の概要 Ó 給食センターの施設維持管理に関する業務を行う。 食器購入、光熱水費、各種機器保安管理委託、厨房備品の管理、更 新を行う。 (5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ・・・数値は(9) 名 単位 称 稼働日数 \Box D 施設 給食センター数 0 その指標 厨房機器等を常に良好な状態に保つため、保守点検等を実施した。施設設備及び厨房機器に不調が発生した際には速やかに修繕を実施し、安定的に給食を提供した。 (25年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等) 前年と同様 老朽化したボイラーを更新する。 26年度計画 变更内容 変更あり~ |(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物) (6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ・・・数値は(9) 給食センター施設 単位 名 称 その指標 調理能力(1日当たり) 食 業務委託件数 件 (3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) ・・・数値は(9) (7)成果指標(意図の達成度を示す指標) 厨房機器等が安全に機能するように整備する。 称 単位 その指標 給食を安定的に提供する。 件 厨房機器修繕費発生件数 給食の中止回数 4) 結果(上位基本事業の意図) 安心して生活でき、進んで学習できる環境をつくるとともに、規 則正しく生活する健康な体力づくりを行う態度を育てる。 指標 (4)結果(上位基本事業の意図) (8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)・・・数値は(9) 単位 称 教育基本計画における重点施策の達成率 % 体力テストの県平均を上回った種目の割合 % 身体測定の全国平均を上回った項目の割合 % (9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標 指標 年度 単位 24年度実績値|25年度実績値|26年度計画値|27年度目標値|28年度目標値 29年度目標値 217 216 217 日 218 219 218 (5)の 施設 1 活動指標 食 7.000 7.000 7,000 7.000 7.000 7,000 (6)の 件 20 15 15 15 15 15 対象指標 件 22 23 30 30 30 30 (7)の 回 0 3 0 0 0 0 成果指標 % 96.2 98.1 100 100 100 100 (8)の結果の % 55.8 55 60 60 60 60 成果指標 % 30 30 30 30 30 30 (10)予算費目 -般会計 項 目 会計 01 -款 10 07 01 年度 24年度実績値 25年度実績値 26年度計画値 27年度目標値 28年度目標値 29年度目標値 (11)コスト 事業費 (決算又は予算額) 75,206 88,951 単位 67.644 112.308 190,072 126,221 千円 国庫支出金 0 0 0 0 0 0 県支出金 千円 0 0 0 0 0 0 源 千円 地方債 0 0 0 0 0 0 内 その他 千円 718 659 43,746 746 99,746 746 訳 一般財源 千円 74,488 66,985 88,205 90,326 125,475 68,562 人件費 B 7,007 千円 7,174 7,174 7,174 7,174 7,174 正職員従事時間×人数 時間×人 620 × 3 645 × 3 645 × 3 645 × 3 645 × 3 645 × 3 正職員以外の人件費 千円 0 0 0 その他費用C 千円 308 242 トータルコストA+B+C 千円 82,521 75,060 119,482 96,125 197,246 133,395 単位あたりコスト 千円/ 食 12 11 17 28 19 (トータルコスト 千円/ 4,126 5,004 7,965 6,408 13,150 8,893 /(6)の対象指標) 千円/

様式1-2										
2		事務事業名 No. 690139 給食センター維持管理事業								
環	(1)	1)この事務事業はいつから開始したのか?				(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は?				
	(2)	平成15年4月 から から 1/2) この事務事業を関始したきっかけけっ								
	(2)この事務事業を開始したきっかけは? 学校給食事業の集約化、合理化				旧給食センターで使用していた機器を使用しており、現給食センターも10年を超え機器の老朽化により、故障修繕が多発している。また、調理場の天井が、つり天井構造で、耐震改修工事が必要であることが判明し、さらに、「学校給食衛生管理基準」「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づく調理場は湿度80%以下、温度は25以下に保つことが必要とされており、計画的に修繕、機器の更新を行うことが課題。					
意見	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか?									
等		変化していない 変化している ✓▼ 変化している ✓▼ た内容								
		(1)この事務事業は法定受 託事務ですか、それとも、 自治事務ですか? また、この事務事業を行う 根拠や理由はなんですか?	法定受託事務			託事務は(ら評価する	
			自治事務		根拠法令この事務を行う根拠又は理由		なし 安全に給食業務ができるよう施設及び厨房機器等を維持管 必要があるため			
	目的亞	(2)この事業の意図は結果 (基本事業の意図)に結び つきますか?	結びつく 結びつかない	—	理由					
	当性	(3)対象を見直すこと(対 象の拡大又は縮小)はでき ませんか?	できる ――	拡大──縮小──	内容					
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか?	できる → できない	追加 ¬ 拡充 → 絞込み ¬	内容					
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか?	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容					
	汨	(6) 今以上に事業の成果を 向上させることはできませ んか? 1-(7)の成果指標を向上させ ることはできませんか?	できる できない	_ -	理由 又は 内容	機器も耐用に取替えが		稼動負荷等で期限がき	ており、計画的	
		(7)類似又は関連する事業		庁内事業──▼	類似事業領	3				
		はありませんか? また、類似事業との再編で費 用対効果が向上しませんか?	ない	「「「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「	類似事業 との再編 の可能性	4	内容			
		(8)現在の成果水準のまま で事業費を削減する方法は ありませんか?(仕様や工法 の変更、住民の協力など)	ある ない		内容					
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか? (従事時間を削減できないか?正職員以外の職員や外部委託はできないか?)	ある ない		内容					
	公平性	(10)受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は適 正ですか?	ある ついか ない 受益者がいない	現状で適正 検討が必要─►	内容					
4 <i>x</i> 改革:		(1)今後の事業の方向性	拡大	大改善改善		維持	縮小	統合	廃止・休止	
	P L		コストの方向性	削減	事業費	量の方向性 しゅうしん	減額	成果の方向性	維持	
改革改善案	A N)	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	 衛生管理の徹底、老朽化した機器を使用することで故障や修繕が発生し給食の調理に影響が出ることのないよう 調理場の改修工事を早急に実施し、厨房機器の計画的な修繕を行う。							